

未来バンク

2023 年度事業報告

1. 組織

未来バンクは、1994年4月5日に設立した未来バンク事業組合と、その融資部門として1994年7月11日に設立した未来舎、一般社団法人 天然住宅の購入者の資金不足を補うために2008年7月1日に設立した天然住宅バンクが合併し、2019年2月1日に未来バンクとなりました。市民の志あるお金を、地域社会のためになる活動にまわすことで、一人ひとりがよりよい未来の作り手となる社会の実現を目指します。理事は定員7人に対して6人が就任し、監事は定員1人に対して1人が就任しております。

2024年6月30日現在において、組合員は488名、出資金は179,966,397円に達しております。

【未来バンクの理事・監事の名簿及び略歴】

理事長	田中 優	1957年生まれ 執筆・講演業
業務執行理事	佐藤 隆哉	1981年生まれ 会社員
理事	井上 あいみ	1983年生まれ 一般社団法人勤務
理事	岡田 純	1971年生まれ 税理士
理事	奥田 裕之	1963年生まれ 団体勤務
理事	田中 悠輝	1991年生まれ 団体勤務
監事	吉田 達	1956年生まれ 人材開発トレーナー

【出資金／出資者】

	2021年度	2022年度	2023年度	前年度比
出資者 [人]	525	504	488	-16
出資金 [円]	192,126,144	185,422,834	179,966,397	-5,456,437

2. 事業概要

(1) 概要

組合員である市民からの出資金をもとに、環境保全や福祉の向上、地域課題の解決など、市民やNPO 団体・法人による社会的有用性の高い事業や取り組みに融資を行なっています。

(2) 融資事業

未来バンクは東京都知事に対する登録を行っているため、営業店は東京都内にしか設置できませんが、融資は全国的に行うことができます。「非営利特例対象法人」や「特定非営利金融法人」としての届出を行い、貸金業法の総量規制等の適用除外を受けています。

2023年度の新規融資は9件です。事業融資5件、個人3件、特定担保提供融資を1件実施しました。その他、融資の相談は2件ありました。前年度に対して、融資件数は3件の増加、融資額は25,905,200円増やすことができました。

【2023年度融資先一覧】 ※融資残高は2024年6月30日時点

	年度	融資種	融資先	融資種※	所在地	融資金額 [円]	融資残高 [円]
繰越	2001	事業融資	個人	7	東京都	2,147,452	1,402,710
繰越	2003	事業融資	(有)オフィスフオープロダクション	10	東京都	3,000,000	2,909,000
繰越	2004	事業融資	中間法人	7	福岡県	5,000,000	4,064,571
繰越	2013	事業融資	(特非)森のライフスタイル研究所	7	東京都	3,000,000	2,143,192
繰越	2013	住宅融資	個人	7	神奈川県	3,000,000	0
繰越	2015	住宅融資	個人	7	東京都	3,000,000	587,865
繰越	2016	住宅融資	個人	7	千葉県	3,000,000	1,982,388
繰越	2018	住宅融資	個人	7	岡山県	2,460,000	560,136
繰越	2020	事業融資	(株)サスティナライフ森の家	7	宮城県	10,000,000	963,991
繰越	2020	事業融資	(特非)自然生クラブ	1	茨城県	3,000,000	543,279
繰越	2020	商品購入	個人	7	京都府	2,000,000	548,466
繰越	2022	商品購入	個人	7	新潟県	400,000	180,813
2022年度 繰越融資					12件	40,007,452	15,886,411
新規	2023	住宅融資	個人	7	東京都	12,600,000	0
新規	2023	住宅融資	個人	7	京都府	3,300,000	3,246,964
新規	2023	事業融資	(特非)多摩川センター	7	東京都	4,500,000	0
新規	2023	特定担保提供融資	フェアトレードカンパニー(株)	10	東京都	20,559,200	0
新規	2023	事業融資	(特非)南アルプスファームフィールドトリップ	7	山梨県	2,400,000	0
新規	2023	事業融資	(一社)ケアラーパートナー木の根っこ	1	東京都	1,946,000	0
新規	2023	事業融資	(特非)多摩川センター	7	東京都	2,000,000	0
新規	2023	商品購入	個人	7	岡山県	3,000,000	2,857,514
新規	2023	事業融資	(株)KURIMOKU	7	宮城県	10,000,000	9,687,929
2023年度 新規融資					9件	60,305,200	15,792,407
合計					21件	100,312,652	31,678,818

※特定非営利活動の種類

<p>1.保健、医療又は福祉の増進を図る活動 2.社会教育の推進を図る活動 3.まちづくりの推進を図る活動 4.観光の振興を図る活動 5.農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 6.学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 7.環境の保全を図る活動 8.災害救援活動 9.地域安全活動 10.人権の擁護又は平和の推進を図る活動 11.国際協力の活動 12.男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 13.子どもの健全育成を図る活動 14.情報化社会の発展を図る活動 15.科学技術の振興を図る活動 16.経済活動の活性化を図る活動 17.職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 18.消費者の保護を図る活動 19.前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 20.前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動</p>
--

【相談件数／融資件数／新規融資額／預貸率】

	2021年度	2022年度	2023年度	前年度比
相談件数	6件	7件	11件	+4件
融資件数	3件	6	9	+3件
新規融資額 [円]	11,000,000	34,400,000	60,305,200	+25,905,200
※預貸率(3月末)	18.3%	30.4%	35.8%	+5.4%

※預貸率は出資金がどれだけ融資に回っているかを示す指標で、数値が高いほど融資が活発で、数値が低いほど融資していない出資金が多いといえる。表の預貸率は、3月末の融資残高を決算時の出資金で割ったもの。

【2023年度融資先紹介】

(1) 個人 東京都

- 融資種：つなぎ融資(住宅融資)
- 融資額：12,600,000円 一括返済
- 内容：(株)天然住宅が設計・施工した住宅建設費用のつなぎ資金。地域に開かれたコミュニティ形成の一助になりたいという思いから、知り合いの得意を活かした場づくりのためのスペースも設けている。
(株)天然住宅は100%国産木材を使用。森づくりから関わり、顔の見える関係の中で木材を使えることは、安心につながり、愛着のある家づくりにもつながる。木の特徴を活かした方法で、構造材や家具材に国産木材を使用し、持続可能な林業を営む林業者から直接木材を仕入れ、適正な価格を山に還す仕組みをとる。

(2) 個人 京都府

- 融資種：住宅融資
- 融資額：3,300,000円 分割返済
- 内容：地元の木材を使用し、ソーラーパネルを取り入れた二世帯住宅建築費用の資金を融資。

(3) 特定非営利活動法人 多摩川センター (<http://tamagawa-c.jp/>)

- 融資種：事業つなぎ融資
- 融資額：4,500,000円、2,000,000円 とともに一括返済
- 内容：多摩川の河川情報発信業務、他に対するつなぎ融資。多摩川及びその流域において、次世代の命の継承の根源をなす健全な水環境と河川の保全・回復に資するため、自然環境・歴史・文化に関する調査研究と市民向けワークショップなどを通じて、河川と水環境を中心とした社会形成に寄与する活動をしている。

(4) フェアトレードカンパニー(株) (<https://peopletree.co.jp/>)

- 融資種：特定担保提供融資
- 融資額：20,559,200円 一括返済
- 内容：フェアトレードチョコレートの仕入れ資金。予想を超える円安で外貨での支払い資金が不足し、仕入れにかかる諸経費の一部を、特定担保提供融資の仕組みで融資。担保提供のご協力をいただいた出資者のみなさまには、担保提供額に応じてチョコレートをプレゼントしました。
- 特定担保提供融資とは、融資に値すると判断したものの、希望の融資額が大きい場合、また、融資事業の内容は高く評価できるものの、リスクが高いために通常の融資では対応できないと判断した場合、事業内容を組合員の方々にお知らせし、賛同していただいた場合は、ご自身の出資額から何口かを当該融資の担保に提供していただき、その合計の8割を融資するという低金利(1%)の未来バンク独自の融資スキーム。

(5) 特定非営利活動法人 南アルプスファームフィールドトリップ (<https://npo-farm.com/>)

- 融資種:事業つなぎ融資
- 融資額:2,400,000円 一括返済
- 内容:都市農村交流などの「グリーンツーリズム」を行う。地域の農産加工施設を活用した、農産加工事業・地域型観光のサポートをし、地域の農業資源を活用したまちづくり活動を行う。この度法人が保有する電気自動車の普通充電設備の更新に伴い、次世代自動車振興センターの充電インフラ補助金を活用して新規の充電設備の設置工事費をつなぎ融資。

(6) 一般社団法人 ケアラーパートナー木の根っこ (<https://kino-necco.com/>)

- 融資種:事業つなぎ融資
- 融資額:1,946,000円 一括返済
- 内容:大人が担うような家族のケアを引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポート等を行っている子どもや若者(ヤングケアラー)を支援する団体。東京都江戸川区内2か所に、ヤングケアラーの居場所として「ヤングケアラズカフェ若葉」を開設。この事業に関する江戸川区からの補助金の交付までの間の一時的な資金不足に対するつなぎ融資。

(7) 個人 岡山県

- 融資種:一般融資
- 融資額:3,000,000円 分割返済
- 内容:ソーラーパネルで発電した電気を蓄電池にためて暮らす「オフグリッド」実践者。停電などの災害が起きた際に使用する「非常時給電システム」が用意されている、環境に配慮したエコカーの購入に関する一般融資。

(8) (株)KURIMOKU (<https://www.kurikomakunen.jp/>)

- 融資種:一般融資
- 融資額:10,000,000円 分割返済
- 内容;宮城県栗駒山麓周辺の林環境の保全として苗木の植林、下刈り、造林、伐採である林業、丸太の製材・加工・チップ・ペレット等の製材業を運営。トレーサビリティの確かな国産材の丸太だけを使用し、生産過程で発生した端材を燃やし燻す事で木の耐久性、天然由来の防虫・防腐効果が期待できる”くんえん木材”を建築用材として扱う。また家具や木製品、木質ペレットなどは木を余す事なく使うため、木材のカスケード利用(木材の副産物利用、残材利用)により生産する。資材(木材)の調達資金を一般融資。

(3) その他の事業

ニュースレター・メルマガは、第9号(2023年8月)を発行し、金融コラムや特定担保提供融資などを紹介しました。またホームページにこれまでの融資先を一覧で公開し、活動の見える化を行っています。

2024年3月には、第1回NGO大学「市民活動を支えるお金の話」に参加しました。この学習会では、江戸川区や文京区にゆかりがあり、「お金(融資・投資)」を実際に市民による社会公益活動として扱っている団体が活動紹介をし、市民活動のアセットを今後どう生かすかなど様々な議論をしました。

(4) 管理運営

2023年9月23日(土)に定期総会を開催しました。また、理事会は下記の通り原則毎月開催しました。

【理事会/検討会/面談の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
2023年	
7月22日(土) 20:00~21:00	ニュースレター発行、返済状況、新規融資検討(2件融資実行)、他
8月29日(火) 11:30~12:30	融資面談
9月2日(土) 20:00~21:00	総会資料すり合わせ、返済状況、新規融資検討(1件融資実行) 他
(9月23日(土) 14:00~15:00)	定期総会
9月23日(土) 15:00~16:00	総会振り返り 他
12月16日(土) 20:00~21:00	貸金業登録更新準備、返済状況、新規融資検討(2件融資実行) 他
12月22日(金) 13:00~14:00	融資面談
12月30日(土) 20:00~21:00	貸金業登録更新状況 他
2024年	
1月20日(土) 20:00~21:00	貸金業登録更新状況、日本貸金業協会加入、返済状況、新規融資検討(1件融資実行) 他
2月3日(金) 10:00~11:00	融資面談
2月24日(土) 20:00~21:15	貸金業登録更新状況、日本貸金業協会加入、返済状況、新規融資検討 他
3月23日(土) 20:00~21:00	日本貸金業協会加入、返済状況、新規融資検討(2件融資実行) 他
4月27日(土) 20:00~21:00	融資先一覧公開、返済状況、新規融資検討(1件融資実行) 他
6月8日(土) 20:00~22:00	新規スキーム検討、繰越融資、新規融資検討 他

3. 貸借対照表

事業所名:未来バンク

貸借対照表 2024年06月30日現在

単位:円

勘定科目	金額		
[現金・預金]			
普通預金	142,937,094		
現金・預金合計			
[流動資産]			
未収利息	31,855		
短期貸付金	724,092		
流動資産合計		143,693,041	
[固定資産]			
長期貸付金	30,954,726		
出資金	30,000,000		
資産合計		60,954,726	
			204,647,767
[流動負債]			
未払金	4,147,100		
貸倒引当金	10,954,175		
貸倒引当準備金	86,753		
負債合計		15,188,028	
[正味財産]			
出資金	179,966,397		
事業準備金	1,682,547		
次期繰越正味財産額	7,810,795		
正味財産合計		189,459,739	
負債・正味財産合計			204,647,767

4. 活動計算書

事業所名:未来バンク

活動計算書

集計期間:(自)2023/07/01(至)2024/06/30

税抜/税込:

単位:円 税込

勘定科目	<バンク事業>	<その他部門>	<合計>
[経常収益]			
貸付利息	454,236	0	454,236
寄附金収入	20,000	0	20,000
貸倒引当金戻入	519,780	0	519,780
経常収益計	994,016	0	994,016
[経常費用]			
外注費	63,808	0	63,808
交通費	0	0	0
通信費	0	149,622	149,622
諸会費	520,000	0	520,000
支払手数料	19,470	0	19,470
地代家賃	0	66,000	66,000
印刷費	0	29,365	29,365
経常費用計	603,278	244,987	848,265
当期経常増減額	390,738	-244,987	145,751
[経常外収益]			
受取配当金	0	219,412	219,412
経常外収益合計	0	219,412	219,412
[特別利益]			
貸倒準備金戻入	37,607	0	37,607
特別利益合計	37,607	0	37,607
[当期正味財産増減額]			
当期正味財産増減額	428,345	-25,575	402,770
貸倒引当準備金繰入額	86,753	0	86,753
差引当期正味財産増減額	341,592	-25,575	316,017
事業準備金繰入額			0
当期正味財産増減額			316,017
前期繰越正味財産額			7,494,778
次期繰越正味財産額			7,810,795

※貸倒引当金という仕組みは既に導入済みであるが、返済遅延が発生してから引き当てるものであった。財務の健全性の観点からは、返済の遅延が発生する前に損失の発生率を考慮して計上することが望ましく、その観点から、貸倒引当準備金を設定する。2022年6月末時点において、天然住宅バンク設立後の2010年以降の融資累計額に対する損失額は0.41%であった。融資残高に貸倒引当準備金率0.41%を乗じた金額を積み立てる。

5. 財産目録

事業所名:未来バンク

財産目録 2024年06月30日現在

単位:円

現金	小口現金	0
普通預金	中央労金	142,937,094
未収利息	貸付金の未収利息	31,855
短期貸付金	一年以内に完済する貸付残金	724,092
長期貸付金	完済まで一年超の貸付残金	30,954,726
出資金	生活サポート基金	30,000,000
資産計(A)		204,647,767
未払金	脱退者へ返還予定の出資金	4,147,100
貸倒引当金	延滞債権に対する貸倒引当設定	10,954,175
貸倒引当準備金	引当率 0.41%	86,753
負債計(B)		15,188,028
差引:正味財産(A) - (B)		189,459,739

監査報告書

監査の結果、上に掲げる未来バンクの貸借対照表および活動計算書は、2024年6月30日現在の財政状態および同日をもって終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めます。

2024年8月29日

監事 吉田 達